

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 石川県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	白山石川医療企業団	公立つるぎ病院	20
-	高松病院	3			
金沢市	市立病院	4			
七尾市	公立能登総合病院	5			
小松市	小松市民病院	6			
輪島市	輪島病院	7			
珠洲市	珠洲市総合病院	8			
加賀市	加賀市民病院	9			
加賀市	山中温泉医療センター	10			
加賀市	統合新病院（仮称）	11			
能美市	国民健康保険能美市立病院	12			
津幡町	国保河北中央病院	13			
志賀町	富来病院	14			
宝達志水町	国民健康保険志雄病院	15			
穴水町	公立穴水総合病院	16			
能登町	公立宇出津総合病院	17			
羽咋郡市広域圏事務組合 （事業会計分）	公立羽咋病院	18			
白山石川医療企業団	公立松任石川中央病院	19			

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	50,835 m ²	指定病院の状況	救臨がへ災地		
診療科数	23	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	662	70.5	74.7	74.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	662	70.5	74.7	74.2
平均在院日数（一般病床のみ）		12.0	13.0	13.4

設立団体の状況		
人口（人）	1,154,008	
決算規模（千円）	520,979,262	
標準財政規模（千円）	312,583,353	
財政力指数	0.46812	
経常収支比率（%）	94.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	14.3
	将来負担比率（%）	210.6

損益計算書（千円・%）					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	19,700,640				
1 経常収益	19,690,855				
(1) 医業収益	18,171,114				
入院収益	11,926,265				
外来収益	5,824,098				
診療収入計	17,750,363				
その他医業収益	420,751				
(うち他会計負担金)	87,000				
(2) 医業外収益	1,519,741				
(うち国・都道府県補助金)	45,581				
(うち他会計補助・負担金)	610,892				
(うち長期前受金戻入)	748,356				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	9,785				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	19,228,383				
2 経常費用	19,218,598				
(1) 医業費用	18,428,179				
職員給与費	8,854,991	48.7	54.5	49.7	
材料費	6,349,684	34.9	24.1	27.4	
(うち薬品費)	3,777,837	20.8	12.6	14.4	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,447,658	13.5	11.0	12.6	
減価償却費	1,393,753	7.7	9.0	8.6	
経費	1,747,543	9.6	23.3	20.4	
(うち委託料)	845,671	4.7	10.8	11.0	
研究研修費	72,998				
資産減耗費	9,210				
(2) 医業外費用	790,419				
(うち支払利息)	17,328	0.1	1.9	1.7	
(3) 特別損失	9,785				
損益					
経常損益	472,257				
純損益	472,257				
累積欠損金	-				
経常収支比率	102.5		98.7	100.0	
医業収支比率	98.6		89.5	93.7	
他会計繰入金対経常収益比率	3.5		12.0	9.1	
他会計繰入金対医業収益比率	3.8		14.0	10.3	
他会計繰入金対総収益比率	3.5		12.3	9.1	
実質収益対経常費用比率	98.8		86.8	90.9	

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	39,596,028
1 固定資産	17,976,357
(1) 有形固定資産	17,783,215
(2) 無形固定資産	1,720
(3) 投資その他の資産	191,422
2 流動資産	21,619,671
(1) 現金及び預金	17,341,055
(2) 未収金及び未収収益	4,100,248
(3) 貸倒引当金（ ）	44,587
(4) 貯蔵品	222,954
3 繰延資産	-
負債合計	25,732,075
1 固定負債	17,294,049
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,538,940
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,755,109
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,856,129
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,612,016
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,490,000
(5) 引当金	684,050
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,974,946
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,581,897
(1) 長期前受金	15,521,522
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	12,939,625
資本合計	13,863,953
1 資本金	11,482,953
2 剰余金	2,381,000
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	2,381,000
負債・資本合計	39,596,028
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	98.1
修正医業収支金額（千円）	18,084,114

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	674,671	697,892
資本勘定繰入	713,950	536,012
計	1,388,621	1,233,904

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	石川県
		市町村・組合名	
		病院名	高松病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,462 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	400	85.6	87.7	86.9
感染症	-	-	-	-
計	400	85.6	87.7	86.9
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,154,008	
決算規模(千円)	520,979,262	
標準財政規模(千円)	312,583,353	
財政力指数	0.46812	
経常収支比率(%)	94.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.3
	将来負担比率(%)	210.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.3
修正医業収支金額(千円)	2,328,466

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,374,065			
1 経常収益	3,374,065			
(1) 医業収益	2,328,466			
入院収益	2,037,935			
外来収益	263,889			
診療収入計	2,301,824			
その他医業収益	26,642			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,045,599			
(うち国・都道府県補助金)	12,080			
(うち他会計補助・負担金)	902,493			
(うち長期前受金戻入)	110,722			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,113,748			
2 経常費用	3,113,748			
(1) 医業費用	3,013,294			
職員給与費	2,166,160	93.0	54.5	92.3
材料費	290,467	12.5	24.1	9.4
(うち薬品費)	166,699	7.2	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	31,012	1.3	11.0	1.1
減価償却費	184,534	7.9	9.0	12.2
経費	367,572	15.8	23.3	32.5
(うち委託料)	167,650	7.2	10.8	15.4
研究研修費	4,397			
資産減耗費	164			
(2) 医業外費用	100,454			
(うち支払利息)	43,509	1.9	1.9	3.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	260,317			
純損益	260,317			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.4		98.7	99.9
医業収支比率	77.3		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	26.7		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	38.8		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	26.7		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	79.4		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,596,028
1 固定資産	17,976,357
(1) 有形固定資産	17,783,215
(2) 無形固定資産	1,720
(3) 投資その他の資産	191,422
2 流動資産	21,619,671
(1) 現金及び預金	17,341,055
(2) 未収金及び未収収益	4,100,248
(3) 貸倒引当金()	44,587
(4) 貯蔵品	222,954
3 繰延資産	-
負債合計	25,732,075
1 固定負債	17,294,049
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,538,940
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,755,109
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,856,129
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,612,016
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,490,000
(5) 引当金	684,050
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,974,946
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,581,897
(1) 長期前受金	15,521,522
(2) 長期前受金収益化累計額()	12,939,625
資本合計	13,863,953
1 資本金	11,482,953
2 剰余金	2,381,000
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	2,381,000
負債・資本合計	39,596,028
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	902,584	902,493
資本勘定繰入	137,169	125,794
計	1,039,753	1,028,287

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	金沢市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,233 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪		
診療科数	21	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
D P C 対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	27 年 度	26 年 度	25 年 度
一 般	280	82.2	79.5	82.8
療 養	-	-	-	-
結 核	25	47.0	45.7	47.0
精 神	-	-	-	-
感 染 症	6	-	-	-
計	311	77.8	75.3	78.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.2	16.6	16.3

設立団体の状況		
人口(人)	465,699	
決算規模(千円)	170,556,753	
標準財政規模(千円)	101,597,126	
財政力指数	0.81	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	73.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.7
修正医業収支金額(千円)	4,826,504

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	5,549,030			
1 経 常 収 益	5,545,238			
(1) 医 業 収 益	5,008,275			
入 院 収 益	3,388,170			
外 来 収 益	1,252,725			
診 療 収 入 計	4,640,895			
そ の 他 医 業 収 益	367,380			
(うち他会計負担金)	181,771			
(2) 医 業 外 収 益	536,963			
(うち国・都道府県補助金)	7,272			
(うち他会計補助・負担金)	344,092			
(うち長期前受金戻入)	146,782			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	3,792			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	5,463,667			
2 経 常 費 用	5,463,667			
(1) 医 業 費 用	5,265,040			
職 員 給 与 費	3,042,531	60.8	54.5	55.3
材 料 費	933,734	18.6	24.1	24.2
(うち薬品費)	409,613	8.2	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	517,752	10.3	11.0	11.5
減 価 償 却 費	301,080	6.0	9.0	8.8
経 費	960,983	19.2	23.3	21.7
(うち委託料)	503,879	10.1	10.8	10.3
研 究 研 修 費	19,947			
資 産 減 耗 費	6,765			
(2) 医 業 外 費 用	198,627			
(うち支払利息)	34,676	0.7	1.9	2.1
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	81,571			
純 損 益	85,363			
累 積 欠 損 金	2,515,236			
経 常 収 支 比 率	101.5		98.7	97.6
医 業 収 支 比 率	95.1		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	10.5		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	9.5		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	91.9		86.8	86.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	9,707,490
1 固 定 資 産	5,385,882
(1) 有 形 固 定 資 産	4,902,766
(2) 無 形 固 定 資 産	386,377
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	96,739
2 流 動 資 産	4,321,608
(1) 現 金 及 び 預 金	3,495,716
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	848,779
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	43,742
(4) 貯 蔵 品	20,855
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	5,138,247
1 固 定 負 債	3,337,842
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,805,858
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	1,531,984
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	1,226,948
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	338,065
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	202,738
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	656,753
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	573,457
(1) 長 期 前 受 金	2,999,092
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	2,425,635
資 本 合 計	4,569,243
1 資 本 金	6,520,324
2 剰 余 金	-1,951,081
(1) 資 本 剰 余 金	564,155
(2) 利 益 剰 余 金	-2,515,236
負 債 ・ 資 本 合 計	9,707,490
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	520,117	525,863
資 本 勘 定 繰 入	232,854	288,803
計	752,971	814,666

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	50.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	七尾市
	病院名	公立能登総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	38,640 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	330	88.9	89.3	86.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	60.4	64.1	63.4
感染症	4	-	-	-
計	434	81.5	82.7	80.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	15.6	15.8

設立団体の状況		
人口(人)	55,325	
決算規模(千円)	32,939,519	
標準財政規模(千円)	19,604,211	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.4
	将来負担比率(%)	101.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.0
修正医業収支金額(千円)	8,188,813

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,546,406			
1 経常収益	9,546,406			
(1) 医業収益	8,326,094			
入院収益	5,198,388			
外来収益	2,698,977			
診療収入計	7,897,365			
その他医業収益	428,729			
(うち他会計負担金)	137,281			
(2) 医業外収益	1,220,312			
(うち国・都道府県補助金)	14,473			
(うち他会計補助・負担金)	474,788			
(うち長期前受金戻入)	610,895			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,374,576			
2 経常費用	9,374,331			
(1) 医業費用	8,904,910			
職員給与費	4,865,644	58.4	54.5	53.1
材料費	1,736,457	20.9	24.1	25.1
(うち薬品費)	904,934	10.9	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	744,985	8.9	11.0	11.8
減価償却費	1,024,889	12.3	9.0	8.8
経費	1,209,493	14.5	23.3	21.3
(うち委託料)	756,954	9.1	10.8	8.7
研究研修費	23,121			
資産減耗費	45,306			
(2) 医業外費用	469,421			
(うち支払利息)	205,112	2.5	1.9	1.8
(3) 特別損失	245			
損益				
経常損益	172,075			
純損益	171,830			
累積欠損金	2,331,762			
経常収支比率	101.8		98.7	98.7
医業収支比率	93.5		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.4		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	6.4		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	95.3		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,411,490
1 固定資産	11,310,433
(1) 有形固定資産	11,188,134
(2) 無形固定資産	3,590
(3) 投資その他の資産	118,709
2 流動資産	5,101,057
(1) 現金及び預金	3,701,223
(2) 未収金及び未収収益	1,357,838
(3) 貸倒引当金()	2,277
(4) 貯蔵品	44,273
3 繰延資産	-
負債合計	13,828,593
1 固定負債	10,683,148
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,089,679
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	556,499
(7) リース債務	36,970
2 流動負債	2,072,198
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,198,486
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	247,219
(6) リース債務	32,020
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	533,407
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,073,247
(1) 長期前受金	2,694,854
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,621,607
資本合計	2,582,897
1 資本金	3,949,933
2 剰余金	-1,367,036
(1) 資本剰余金	2,774
(2) 利益剰余金	-1,369,810
負債・資本合計	16,411,490
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	816,262	612,069
資本勘定繰入	602,484	509,600
計	1,418,746	1,121,669

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	小松市
	病院名	小松市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	31,314 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	26	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	300	86.7	87.3	86.9
療養	-	-	-	-
結核	10	26.3	25.8	30.4
精神	30	71.0	66.0	36.3
感染症	4	-	-	-
計	344	82.5	82.6	77.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	13.5	13.5

設立団体の状況		
人口(人)	106,919	
決算規模(千円)	41,311,686	
標準財政規模(千円)	25,015,211	
財政力指数	0.69	
経常収支比率(%)	92.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.7
	将来負担比率(%)	168.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	97.2
修正医業収支金額(千円)	7,501,117

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,132,314			
1 経常収益	8,123,443			
(1) 医業収益	7,501,835			
入院収益	5,095,519			
外来収益	2,147,106			
診療収入計	7,242,625			
その他医業収益	259,210			
(うち他会計負担金)	718			
(2) 医業外収益	621,608			
(うち国・都道府県補助金)	14,513			
(うち他会計補助・負担金)	132,042			
(うち長期前受金戻入)	363,347			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,871			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,084,041			
2 経常費用	8,083,362			
(1) 医業費用	7,714,022			
職員給与費	4,134,977	55.1	54.5	55.3
材料費	1,855,771	24.7	24.1	24.2
(うち薬品費)	693,217	9.2	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,102,595	14.7	11.0	11.5
減価償却費	655,391	8.7	9.0	8.8
経費	1,019,993	13.6	23.3	21.7
(うち委託料)	489,345	6.5	10.8	10.3
研究研修費	33,530			
資産減耗費	14,360			
(2) 医業外費用	369,340			
(うち支払利息)	92,273	1.2	1.9	2.1
(3) 特別損失	679			
損益				
経常損益	40,081			
純損益	48,273			
累積欠損金	2,530,211			
経常収支比率	100.5		98.7	97.6
医業収支比率	97.2		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	1.6		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	1.8		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	1.6		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	98.9		86.8	86.9

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,854,758
1 固定資産	9,096,978
(1) 有形固定資産	8,839,995
(2) 無形固定資産	227,880
(3) 投資その他の資産	29,103
2 流動資産	3,757,780
(1) 現金及び預金	1,765,105
(2) 未収金及び未収収益	1,989,324
(3) 貸倒引当金()	3,235
(4) 貯蔵品	1,586
3 繰延資産	-
負債合計	8,347,904
1 固定負債	4,386,375
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,497,965
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	875,839
(7) リース債務	12,571
2 流動負債	1,761,488
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	841,581
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	242,415
(6) リース債務	6,857
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	651,612
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,200,041
(1) 長期前受金	4,500,530
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,300,489
資本合計	4,506,854
1 資本金	7,037,065
2 剰余金	-2,530,211
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,530,211
負債・資本合計	12,854,758
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	301,580	132,760
資本勘定繰入	525,142	525,142
計	826,722	657,902

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	33.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	輪島市
				病院名	輪島病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,540 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災		
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	146	84.0	89.4	83.4
療養	49	76.2	83.8	77.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	199	80.4	86.2	80.2
平均在院日数（一般病床のみ）		17.7	18.0	18.9

設立団体の状況		
人口（人）	27,216	
決算規模（千円）	23,478,328	
標準財政規模（千円）	12,706,438	
財政力指数	0.22	
経常収支比率（%）	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	14.3
	将来負担比率（%）	115.5

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,667,552			
1 経常収益	3,590,225			
(1) 医業収益	3,153,245			
入院収益	1,747,815			
外来収益	1,222,679			
診療収入計	2,970,494			
その他医業収益	182,751			
(うち他会計負担金)	54,784			
(2) 医業外収益	436,980			
(うち国・都道府県補助金)	18,865			
(うち他会計補助・負担金)	224,845			
(うち長期前受金戻入)	170,093			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	77,327			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,467,892			
2 経常費用	3,467,628			
(1) 医業費用	3,213,824			
職員給与費	1,719,163	54.5	54.5	58.9
材料費	631,116	20.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	270,469	8.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	318,614	10.1	11.0	7.4
減価償却費	231,769	7.4	9.0	9.6
経費	616,913	19.6	23.3	30.8
(うち委託料)	279,804	8.9	10.8	12.1
研究研修費	6,966			
資産減耗費	7,897			
(2) 医業外費用	253,804			
(うち支払利息)	136,262	4.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	264			
損益				
経常損益	122,597			
純損益	199,660			
累積欠損金	2,767,963			
経常収支比率	103.5		98.7	98.1
医業収支比率	98.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	7.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	95.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	5,843,878
1 固定資産	4,679,881
(1) 有形固定資産	4,629,336
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	50,545
2 流動資産	1,163,997
(1) 現金及び預金	640,818
(2) 未収金及び未収収益	517,594
(3) 貸倒引当金（ ）	2,387
(4) 貯蔵品	7,911
3 繰延資産	-
負債合計	6,642,648
1 固定負債	4,925,581
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,925,105
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	973,260
(7) リース債務	27,216
2 流動負債	845,236
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	458,944
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	112,585
(6) リース債務	10,206
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	252,112
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	871,831
(1) 長期前受金	4,403,058
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	3,531,227
資本合計	-798,770
1 資本金	1,565,129
2 剰余金	-2,363,899
(1) 資本金剰余金	404,064
(2) 利益剰余金	-2,767,963
負債・資本合計	5,843,878
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	798,770
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	96.4
修正医業収支金額（千円）	3,098,461

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	307,016	279,629
資本勘定繰入	281,494	284,194
計	588,510	563,823

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	87.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	珠洲市
	病院名	珠洲市総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,865 m ²	指定病院の状況	救臨へ災
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	156	60.0	68.2	74.4
療養	32	69.1	69.4	67.9
結核	7	1.3	5.9	3.3
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	195	59.4	66.2	70.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.6	17.9	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	14,625	
決算規模(千円)	12,161,603	
標準財政規模(千円)	7,080,455	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	63.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.7
修正医業収支金額(千円)	3,431,885

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,887,580			
1 経常収益	3,886,308			
(1) 医業収益	3,476,783			
入院収益	1,352,134			
外来収益	1,980,832			
診療収入計	3,332,966			
その他医業収益	143,817			
(うち他会計負担金)	44,898			
(2) 医業外収益	409,525			
(うち国・都道府県補助金)	13,344			
(うち他会計補助・負担金)	179,531			
(うち長期前受金戻入)	147,397			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,272			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,873,039			
2 経常費用	3,872,717			
(1) 医業費用	3,624,923			
職員給与費	1,576,392	45.3	54.5	58.9
材料費	1,338,398	38.5	24.1	18.0
(うち薬品費)	1,111,937	32.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	196,295	5.6	11.0	7.4
減価償却費	220,793	6.4	9.0	9.6
経費	476,211	13.7	23.3	30.8
(うち委託料)	222,612	6.4	10.8	12.1
研究研修費	6,265			
資産減耗費	6,864			
(2) 医業外費用	247,794			
(うち支払利息)	114,446	3.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	322			
損益				
経常損益	13,591			
純損益	14,541			
累積欠損金	861,845			
経常収支比率	100.4		98.7	98.1
医業収支比率	95.9		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	5.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	6.5		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	5.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	94.6		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,932,772
1 固定資産	4,779,825
(1) 有形固定資産	4,694,606
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	85,219
2 流動資産	2,152,947
(1) 現金及び預金	1,573,345
(2) 未収金及び未収収益	566,669
(3) 貸倒引当金()	32
(4) 貯蔵品	12,965
3 繰延資産	-
負債合計	6,051,336
1 固定負債	4,541,780
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,802,857
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	738,923
(7) リース債務	-
2 流動負債	791,411
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	397,303
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	126,541
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	267,567
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	718,145
(1) 長期前受金	1,209,645
(2) 長期前受金収益化累計額()	491,500
資本合計	881,436
1 資本金	1,603,221
2 剰余金	-721,785
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-721,785
負債・資本合計	6,932,772
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	216,827	224,429
資本勘定繰入	246,611	249,311
計	463,438	473,740

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	加賀市
	病院名	加賀市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,417 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	226	68.2	70.9	75.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	226	68.2	70.9	75.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.0	17.8	17.5

設立団体の状況		
人口(人)	67,186	
決算規模(千円)	28,821,442	
標準財政規模(千円)	18,406,636	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	72.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.9
修正医業収支金額(千円)	3,668,015

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,256,614			
1 経常収益	4,256,614			
(1) 医業収益	3,711,097			
入院収益	2,199,606			
外来収益	1,342,511			
診療収入計	3,542,117			
その他医業収益	168,980			
(うち他会計負担金)	43,082			
(2) 医業外収益	545,517			
(うち国・都道府県補助金)	1,050			
(うち他会計補助・負担金)	367,871			
(うち長期前受金戻入)	101,518			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,807,583			
2 経常費用	4,474,711			
(1) 医業費用	4,174,244			
職員給与費	2,589,062	69.8	54.5	57.6
材料費	726,809	19.6	24.1	20.9
(うち薬品費)	379,545	10.2	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	347,264	9.4	11.0	9.8
減価償却費	206,758	5.6	9.0	9.3
経費	627,329	16.9	23.3	27.2
(うち委託料)	373,474	10.1	10.8	11.2
研究研修費	21,649			
資産減耗費	2,637			
(2) 医業外費用	300,467			
(うち支払利息)	96,297	2.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	332,872			
損益				
経常損益	-218,097			
純損益	-550,969			
累積欠損金	5,557,489			
経常収支比率	95.1		98.7	96.6
医業収支比率	88.9		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	85.9		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,087,407
1 固定資産	15,688,720
(1) 有形固定資産	15,113,467
(2) 無形固定資産	16,197
(3) 投資その他の資産	559,056
2 流動資産	4,398,687
(1) 現金及び預金	813,296
(2) 未収金及び未収収益	3,562,692
(3) 貸倒引当金()	132
(4) 貯蔵品	22,831
3 繰延資産	-
負債合計	18,541,060
1 固定負債	11,571,233
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,692,546
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,878,290
(7) リース債務	397
2 流動負債	3,457,837
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	418,335
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	282,551
(6) リース債務	2,257
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,750,762
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,511,990
(1) 長期前受金	4,308,001
(2) 長期前受金収益化累計額()	796,011
資本合計	1,546,347
1 資本金	8,469,303
2 剰余金	-6,922,956
(1) 資本剰余金	15,178
(2) 利益剰余金	-6,938,134
負債・資本合計	20,087,407
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	388,544	410,953
資本勘定繰入	197,896	197,896
計	586,440	608,849

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	153.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	加賀市
	病院名	山中温泉医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,688 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	9	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	159	61.0	69.7	67.5
療養	40	51.9	72.9	72.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	59.2	70.3	68.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	16.7	16.5

設立団体の状況		
人口(人)	67,186	
決算規模(千円)	28,821,442	
標準財政規模(千円)	18,406,636	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	72.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.1
修正医業収支金額(千円)	765,767

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,075,537			
1 経常収益	1,075,537			
(1) 医業収益	810,546			
入院収益	570,455			
外来収益	169,606			
診療収入計	740,061			
その他医業収益	70,485			
(うち他会計負担金)	44,779			
(2) 医業外収益	264,991			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	166,413			
(うち長期前受金戻入)	73,709			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,287,620			
2 経常費用	1,287,620			
(1) 医業費用	1,252,297			
職員給与費	547,725	67.6	54.5	58.9
材料費	93,369	11.5	24.1	18.0
(うち薬品費)	39,028	4.8	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,341	6.7	11.0	7.4
減価償却費	133,782	16.5	9.0	9.6
経費	476,578	58.8	23.3	30.8
(うち委託料)	91,486	11.3	10.8	12.1
研究研修費	843			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	35,323			
(うち支払利息)	10,579	1.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-212,083			
純損益	-212,083			
累積欠損金	1,381,663			
経常収支比率	83.5		98.7	98.1
医業収支比率	64.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	19.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	26.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	19.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	67.1		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,087,407
1 固定資産	15,688,720
(1) 有形固定資産	15,113,467
(2) 無形固定資産	16,197
(3) 投資その他の資産	559,056
2 流動資産	4,398,687
(1) 現金及び預金	813,296
(2) 未収金及び未収収益	3,562,692
(3) 貸倒引当金()	132
(4) 貯蔵品	22,831
3 繰延資産	-
負債合計	18,541,060
1 固定負債	11,571,233
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,692,546
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,878,290
(7) リース債務	397
2 流動負債	3,457,837
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	418,335
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	282,551
(6) リース債務	2,257
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,750,762
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,511,990
(1) 長期前受金	4,308,001
(2) 長期前受金収益化累計額()	796,011
資本合計	1,546,347
1 資本金	8,469,303
2 剰余金	-6,922,956
(1) 資本金剰余金	15,178
(2) 利益剰余金	-6,938,134
負債・資本合計	20,087,407
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	206,367	211,192
資本勘定繰入	62,049	62,049
計	268,416	273,241

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	153.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	加賀市
	病院名	統合新病院(仮称)

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	-
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	67,186	
決算規模(千円)	28,821,442	
標準財政規模(千円)	18,406,636	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	72.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	107.9
修正医業収支金額(千円)	13,919

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,920			
1 経常収益	13,920			
(1) 医業収益	13,919			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	13,919			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,902			
2 経常費用	12,902			
(1) 医業費用	12,902			
職員給与費	-	-	54.5	4258.2
材料費	-	-	24.1	-
(うち薬品費)	-	-	12.6	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	-
減価償却費	-	-	9.0	28.3
経費	12,902	92.7	23.3	924.0
(うち委託料)	6,233	44.8	10.8	222.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.9	895.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	1,018			
純損益	1,018			
累積欠損金	-			
経常収支比率	107.9		98.7	54.4
医業収支比率	107.9		89.5	1.9
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	59.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	4877.9
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	74.8
実質収益対経常費用比率	107.9		86.8	22.0

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,087,407
1 固定資産	15,688,720
(1) 有形固定資産	15,113,467
(2) 無形固定資産	16,197
(3) 投資その他の資産	559,056
2 流動資産	4,398,687
(1) 現金及び預金	813,296
(2) 未収金及び未収収益	3,562,692
(3) 貸倒引当金()	132
(4) 貯蔵品	22,831
3 繰延資産	-
負債合計	18,541,060
1 固定負債	11,571,233
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,692,546
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,878,290
(7) リース債務	397
2 流動負債	3,457,837
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	418,335
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	282,551
(6) リース債務	2,257
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,750,762
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,511,990
(1) 長期前受金	4,308,001
(2) 長期前受金収益化累計額()	796,011
資本合計	1,546,347
1 資本金	8,469,303
2 剰余金	-6,922,956
(1) 資本剰余金	15,178
(2) 利益剰余金	-6,938,134
負債・資本合計	20,087,407
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	116,000	128,681
計	116,000	128,681

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	153.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	能美市
	病院名	国民健康保険能美市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	11,416 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	99	67.1	68.7	75.3
療養	40	76.4	86.7	89.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	139	69.7	73.9	79.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	19.3	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	48,881	
決算規模(千円)	24,008,588	
標準財政規模(千円)	13,815,674	
財政力指数	0.69	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	3.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.3
修正医業収支金額(千円)	1,590,440

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,361,592			
1 経常収益	2,360,980			
(1) 医業収益	1,631,286			
入院収益	978,784			
外来収益	518,271			
診療収入計	1,497,055			
その他医業収益	134,231			
(うち他会計負担金)	40,846			
(2) 医業外収益	729,694			
(うち国・都道府県補助金)	315			
(うち他会計補助・負担金)	188,699			
(うち長期前受金戻入)	151,422			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	612			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,519,939			
2 経常費用	2,519,327			
(1) 医業費用	2,056,384			
職員給与費	1,161,134	71.2	54.5	58.9
材料費	266,489	16.3	24.1	18.0
(うち薬品費)	124,321	7.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	139,406	8.5	11.0	7.4
減価償却費	248,134	15.2	9.0	9.6
経費	372,933	22.9	23.3	30.8
(うち委託料)	222,568	13.6	10.8	12.1
研究研修費	5,286			
資産減耗費	2,408			
(2) 医業外費用	462,943			
(うち支払利息)	35,149	2.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	612			
損益				
経常損益	-158,347			
純損益	-158,347			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.7		98.7	98.1
医業収支比率	79.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	14.1		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	84.6		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,883,993
1 固定資産	3,626,681
(1) 有形固定資産	3,626,681
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,161,321
(1) 現金及び預金	806,763
(2) 未収金及び未収収益	352,767
(3) 貸倒引当金()	6,954
(4) 貯蔵品	8,745
3 繰延資産	95,991
負債合計	2,924,677
1 固定負債	1,440,174
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,433,574
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,600
(7) リース債務	-
2 流動負債	506,093
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	366,942
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	87,733
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	51,418
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	978,410
(1) 長期前受金	1,583,408
(2) 長期前受金収益化累計額()	604,998
資本合計	1,959,316
1 資本金	1,798,369
2 剰余金	160,947
(1) 資本金剰余金	40,137
(2) 利益剰余金	120,810
負債・資本合計	4,883,993
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	177,675	229,545
資本勘定繰入	124,125	166,825
計	301,800	396,370

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	津幡町
	病院名	国保河北中央病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	76.7	77.1	58.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	76.7	77.1	58.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	16.1	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	36,968	
決算規模(千円)	13,623,885	
標準財政規模(千円)	8,566,427	
財政力指数	0.50	
経常収支比率(%)	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.6
	将来負担比率(%)	119.2

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,978 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.5
修正医業収支金額(千円)	873,364

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,082,094			
1 経常収益	1,082,090			
(1) 医業収益	923,234			
入院収益	531,464			
外来収益	290,696			
診療収入計	822,160			
その他医業収益	101,074			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	158,856			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	77,609			
(うち長期前受金戻入)	78,094			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,163,641			
2 経常費用	1,163,516			
(1) 医業費用	1,126,269			
職員給与費	560,752	60.7	54.5	66.5
材料費	106,910	11.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	63,172	6.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,727	4.7	11.0	5.6
減価償却費	115,699	12.5	9.0	11.3
経費	336,731	36.5	23.3	30.5
(うち委託料)	156,318	16.9	10.8	11.7
研究研修費	4,346			
資産減耗費	1,831			
(2) 医業外費用	37,247			
(うち支払利息)	7,953	0.9	1.9	2.4
(3) 特別損失	125			
損益				
経常損益	-81,426			
純損益	-81,547			
累積欠損金	59,330			
経常収支比率	93.0		98.7	97.7
医業収支比率	82.0		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	11.8		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	13.8		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	11.8		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	82.0		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,304,510
1 固定資産	1,094,778
(1) 有形固定資産	1,022,330
(2) 無形固定資産	62,821
(3) 投資その他の資産	9,627
2 流動資産	209,732
(1) 現金及び預金	77,087
(2) 未収金及び未収収益	132,216
(3) 貸倒引当金()	1,052
(4) 貯蔵品	1,481
3 繰延資産	-
負債合計	1,144,913
1 固定負債	683,169
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	641,151
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	42,018
(7) リース債務	-
2 流動負債	224,891
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	134,277
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,854
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	52,539
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	236,853
(1) 長期前受金	875,435
(2) 長期前受金収益化累計額()	638,582
資本合計	159,597
1 資本金	218,639
2 剰余金	-59,042
(1) 資本剰余金	288
(2) 利益剰余金	-59,330
負債・資本合計	1,304,510
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	126,759	127,479
資本勘定繰入	80,453	75,983
計	207,212	203,462

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	志賀町
	病院名	富来病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	67.1	77.6	74.9
療養	38	62.9	74.1	80.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	65.5	76.3	77.2
平均在院日数(一般病床のみ)		20.8	20.9	21.3

設立団体の状況		
人口(人)	20,422	
決算規模(千円)	16,471,775	
標準財政規模(千円)	9,135,904	
財政力指数	0.74	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.7
	将来負担比率(%)	2.2

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	7,345 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.5
修正医業収支金額(千円)	877,662

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,256,214			
1 経常収益	1,176,038			
(1) 医業収益	913,956			
入院収益	552,034			
外来収益	293,303			
診療収入計	845,337			
その他医業収益	68,619			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	262,082			
(うち国・都道府県補助金)	153			
(うち他会計補助・負担金)	178,628			
(うち長期前受金戻入)	77,082			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	80,176			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,228,566			
2 経常費用	1,228,566			
(1) 医業費用	1,161,798			
職員給与費	592,880	64.9	54.5	66.5
材料費	135,495	14.8	24.1	18.1
(うち薬品費)	66,129	7.2	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,766	6.1	11.0	5.6
減価償却費	131,993	14.4	9.0	11.3
経費	294,027	32.2	23.3	30.5
(うち委託料)	136,497	14.9	10.8	11.7
研究研修費	2,316			
資産減耗費	5,087			
(2) 医業外費用	66,768			
(うち支払利息)	37,453	4.1	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-52,528			
純損益	27,648			
累積欠損金	487,357			
経常収支比率	95.7		98.7	97.7
医業収支比率	78.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	18.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	23.5		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	17.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	78.2		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,949,097
1 固定資産	1,936,980
(1) 有形固定資産	1,881,723
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	55,257
2 流動資産	1,012,117
(1) 現金及び預金	795,504
(2) 未収金及び未収収益	210,732
(3) 貸倒引当金()	8,191
(4) 貯蔵品	14,072
3 繰延資産	-
負債合計	2,401,099
1 固定負債	1,681,566
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,680,471
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	795
2 流動負債	351,721
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	191,859
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,339
(6) リース債務	863
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	124,823
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	367,812
(1) 長期前受金	1,035,982
(2) 長期前受金収益化累計額()	668,170
資本合計	547,998
1 資本金	1,035,355
2 剰余金	-487,357
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-487,357
負債・資本合計	2,949,097
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	214,757	214,922
資本勘定繰入	109,513	124,935
計	324,270	339,857

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	53.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	宝達志水町
	病院名	国民健康保険志雄病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,116 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	66.7	68.0	78.4
療養	40	85.4	87.4	86.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	74.2	75.8	81.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.9	18.2	19.1

設立団体の状況		
人口(人)	13,174	
決算規模(千円)	8,069,071	
標準財政規模(千円)	5,455,329	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	88.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.5
	将来負担比率(%)	108.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.4
修正医業収支金額(千円)	927,654

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,127,406				
1 経常収益	1,124,470				
(1) 医業収益	979,169				
入院収益	625,146				
外来収益	262,953				
診療収入計	888,099				
その他医業収益	91,070				
(うち他会計負担金)	51,515				
(2) 医業外収益	145,301				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	100,993				
(うち長期前受金戻入)	36,204				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	2,936				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,073,877				
2 経常費用	1,073,877				
(1) 医業費用	1,049,852				
職員給与費	588,249	60.1	54.5	58.9	
材料費	108,919	11.1	24.1	18.0	
(うち薬品費)	54,896	5.6	12.6	10.0	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,023	5.5	11.0	7.4	
減価償却費	69,599	7.1	9.0	9.6	
経費	280,199	28.6	23.3	30.8	
(うち委託料)	116,176	11.9	10.8	12.1	
研究研修費	2,441				
資産減耗費	445				
(2) 医業外費用	24,025				
(うち支払利息)	1,891	0.2	1.9	2.0	
(3) 特別損失	-				
損益					
経常損益	50,593				
純損益	53,529				
累積欠損金	-				
経常収支比率	104.7		98.7	98.1	
医業収支比率	93.3		89.5	84.8	
他会計繰入金対経常収益比率	13.6		12.0	15.1	
他会計繰入金対医業収益比率	15.6		14.0	18.6	
他会計繰入金対総収益比率	13.5		12.3	15.7	
実質収益対経常費用比率	90.5		86.8	83.3	

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,846,595
1 固定資産	836,746
(1) 有形固定資産	783,274
(2) 無形固定資産	1,236
(3) 投資その他の資産	52,236
2 流動資産	1,009,849
(1) 現金及び預金	846,024
(2) 未収金及び未収収益	159,275
(3) 貸倒引当金()	900
(4) 貯蔵品	5,450
3 繰延資産	-
負債合計	681,100
1 固定負債	166,840
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	166,840
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	154,432
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	71,287
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	37,053
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	40,812
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	359,828
(1) 長期前受金	1,056,487
(2) 長期前受金収益化累計額()	696,659
資本合計	1,165,495
1 資本金	15,591
2 剰余金	1,149,904
(1) 資本剰余金	422,091
(2) 利益剰余金	727,813
負債・資本合計	1,846,595
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	150,008	152,508
資本勘定繰入	50,401	50,401
計	200,409	202,909

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	穴水町
	病院名	公立穴水総合病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	91.4	86.5	88.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	91.4	86.5	88.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	14.9	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	8,786	
決算規模(千円)	6,490,415	
標準財政規模(千円)	4,024,218	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	89.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	94.0

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	13,090 m ²	指定病院の状況	救へ
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.0
修正医業収支金額(千円)	2,177,009

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,864,651			
1 経常収益	2,864,651			
(1) 医業収益	2,226,879			
入院収益	1,185,759			
外来収益	920,837			
診療収入計	2,106,596			
その他医業収益	120,283			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	637,772			
(うち国・都道府県補助金)	20,442			
(うち他会計補助・負担金)	239,352			
(うち長期前受金戻入)	113,887			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,515,733			
2 経常費用	2,515,733			
(1) 医業費用	2,267,058			
職員給与費	1,239,014	55.6	54.5	58.9
材料費	409,975	18.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	254,635	11.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	155,340	7.0	11.0	7.4
減価償却費	179,290	8.1	9.0	9.6
経費	436,020	19.6	23.3	30.8
(うち委託料)	274,098	12.3	10.8	12.1
研究研修費	2,759			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	248,675			
(うち支払利息)	10,301	0.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	348,918			
純損益	348,918			
累積欠損金	-			
経常収支比率	113.9		98.7	98.1
医業収支比率	98.2		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	13.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	10.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	102.4		86.8	83.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,142,589
1 固定資産	3,390,815
(1) 有形固定資産	2,968,037
(2) 無形固定資産	1,763
(3) 投資その他の資産	421,015
2 流動資産	751,774
(1) 現金及び預金	320,623
(2) 未収金及び未収収益	396,109
(3) 貸倒引当金()	8,154
(4) 貯蔵品	43,195
3 繰延資産	-
負債合計	1,607,097
1 固定負債	856,671
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	751,476
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	87,891
(7) リース債務	17,304
2 流動負債	345,813
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	122,554
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	77,295
(6) リース債務	11,082
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	130,494
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	404,613
(1) 長期前受金	895,325
(2) 長期前受金収益化累計額()	490,712
資本合計	2,535,492
1 資本金	1,983,393
2 剰余金	552,099
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	552,099
負債・資本合計	4,142,589
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	279,096	289,222
資本勘定繰入	52,778	52,778
計	331,874	342,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	能登町
				病院名	公立宇出津総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ⅰ訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,703 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	120	70.6	76.5	80.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	70.6	76.5	80.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.9	17.0	19.2

設立団体の状況		
人口(人)	17,568	
決算規模(千円)	14,880,354	
標準財政規模(千円)	9,615,436	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	86.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	64.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.4
修正医業収支金額(千円)	2,028,384

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,409,142			
1 経常収益	2,408,980			
(1) 医業収益	2,108,384			
入院収益	1,046,529			
外来収益	903,108			
診療収入計	1,949,637			
その他医業収益	158,747			
(うち他会計負担金)	80,000			
(2) 医業外収益	300,596			
(うち国・都道府県補助金)	1,039			
(うち他会計補助・負担金)	131,526			
(うち長期前受金戻入)	159,566			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	162			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,357,308			
2 経常費用	2,328,910			
(1) 医業費用	2,242,841			
職員給与費	1,079,039	51.2	54.5	58.9
材料費	444,238	21.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	248,859	11.8	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	178,304	8.5	11.0	7.4
減価償却費	239,027	11.3	9.0	9.6
経費	471,476	22.4	23.3	30.8
(うち委託料)	166,831	7.9	10.8	12.1
研究研修費	6,208			
資産減耗費	2,853			
(2) 医業外費用	86,069			
(うち支払利息)	14,326	0.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	28,398			
損益				
経常損益	80,070			
純損益	51,834			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.4		98.7	98.1
医業収支比率	94.0		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.0		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	8.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	94.4		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,308,212
1 固定資産	2,754,782
(1) 有形固定資産	2,714,637
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	40,145
2 流動資産	553,430
(1) 現金及び預金	117,725
(2) 未収金及び未収収益	419,303
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	16,402
3 繰延資産	-
負債合計	2,445,272
1 固定負債	1,516,868
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,061,375
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	442,777
(7) リース債務	12,716
2 流動負債	525,869
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	289,276
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	78,997
(6) リース債務	4,204
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	147,826
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	402,535
(1) 長期前受金	877,691
(2) 長期前受金収益化累計額()	475,156
資本合計	862,940
1 資本金	465,590
2 剰余金	397,350
(1) 資本金剰余金	22,864
(2) 利益剰余金	374,486
負債・資本合計	3,308,212
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	199,980	211,526
資本勘定繰入	173,507	178,111
計	373,487	389,637

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	102,762	4.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	羽咋郡市広域圏事務組合(事業会計分)
	病院名	公立羽咋病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,948 m ²	指定病院の状況	救臨 災
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	174	76.5	80.5	79.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	174	76.5	80.5	79.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.6	19.2	21.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	103.1
修正医業収支金額(千円)	3,326,374

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,658,367			
1 経常収益	3,656,170			
(1) 医業収益	3,394,626			
入院収益	1,897,740			
外来収益	1,353,785			
診療収入計	3,251,525			
その他医業収益	143,101			
(うち他会計負担金)	68,252			
(2) 医業外収益	261,544			
(うち国・都道府県補助金)	6,709			
(うち他会計補助・負担金)	118,984			
(うち長期前受金戻入)	104,232			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,197			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,371,141			
2 経常費用	3,369,094			
(1) 医業費用	3,225,137			
職員給与費	1,532,763	45.2	54.5	58.9
材料費	713,539	21.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	485,798	14.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	197,069	5.8	11.0	7.4
減価償却費	239,861	7.1	9.0	9.6
経費	717,913	21.1	23.3	30.8
(うち委託料)	334,629	9.9	10.8	12.1
研究研修費	7,843			
資産減耗費	13,218			
(2) 医業外費用	143,957			
(うち支払利息)	25,386	0.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	2,047			
損益				
経常損益	287,076			
純損益	287,226			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.5		98.7	98.1
医業収支比率	105.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	5.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	5.5		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	5.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	103.0		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,567,201
1 固定資産	4,239,581
(1) 有形固定資産	3,217,238
(2) 無形固定資産	6,597
(3) 投資その他の資産	1,015,746
2 流動資産	2,327,620
(1) 現金及び預金	1,711,260
(2) 未収金及び未収収益	592,114
(3) 貸倒引当金()	1,500
(4) 貯蔵品	25,746
3 繰延資産	-
負債合計	3,942,531
1 固定負債	2,562,630
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,264,043
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,298,587
(7) リース債務	-
2 流動負債	421,569
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	110,829
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	106,004
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	185,950
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	958,332
(1) 長期前受金	2,248,601
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,290,269
資本合計	2,624,670
1 資本金	416,602
2 剰余金	2,208,068
(1) 資本剰余金	1,682,177
(2) 利益剰余金	525,891
負債・資本合計	6,567,201
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	216,418	187,236
資本勘定繰入	58,314	58,314
計	274,732	245,550

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	白山石川医療企業団
	病院名	公立松任石川中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	39,606 m ²	指定病院の状況	救臨 災地
診療科数	29	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	275	93.1	93.3	94.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	30	88.8	85.1	87.1
感染症	-	-	-	-
計	305	92.7	92.5	94.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	14.7	14.6

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.1
修正医業収支金額(千円)	8,229,697

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,194,643			
1 経常収益	9,194,643			
(1) 医業収益	8,443,105			
入院収益	5,101,999			
外来収益	2,498,479			
診療収入計	7,600,478			
その他医業収益	842,627			
(うち他会計負担金)	213,408			
(2) 医業外収益	751,538			
(うち国・都道府県補助金)	9,038			
(うち他会計補助・負担金)	442,560			
(うち長期前受金戻入)	243,029			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,092,348			
2 経常費用	9,092,348			
(1) 医業費用	8,562,496			
職員給与費	3,786,751	44.9	54.5	55.3
材料費	1,781,563	21.1	24.1	24.2
(うち薬品費)	751,299	8.9	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	951,711	11.3	11.0	11.5
減価償却費	920,086	10.9	9.0	8.8
経費	1,986,773	23.5	23.3	21.7
(うち委託料)	1,359,478	16.1	10.8	10.3
研究研修費	34,353			
資産減耗費	52,970			
(2) 医業外費用	529,852			
(うち支払利息)	209,322	2.5	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	102,295			
純損益	102,295			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.1		98.7	97.6
医業収支比率	98.6		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	93.9		86.8	86.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,789,383
1 固定資産	19,981,080
(1) 有形固定資産	17,986,464
(2) 無形固定資産	893
(3) 投資その他の資産	1,993,723
2 流動資産	3,808,303
(1) 現金及び預金	2,006,379
(2) 未収金及び未収収益	1,782,765
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	19,159
3 繰延資産	-
負債合計	17,397,514
1 固定負債	12,350,996
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,350,996
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,103,610
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,159,714
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	344,531
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	561,074
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,942,908
(1) 長期前受金	6,395,412
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,452,504
資本合計	6,391,869
1 資本金	691,610
2 剰余金	5,700,259
(1) 資本剰余金	4,026,496
(2) 利益剰余金	1,673,763
負債・資本合計	23,789,383
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	657,474	655,968
資本勘定繰入	302,354	218,560
計	959,828	874,528

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	白山石川医療企業団
	病院名	公立つるぎ病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,215 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	99	80.6	72.2	71.1
療養	53	85.8	84.8	86.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	152	82.4	76.6	76.3
平均在院日数(一般病床のみ)		22.8	10.9	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.3
修正医業収支金額(千円)	2,302,952

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,679,572			
1 経常収益	2,679,572			
(1) 医業収益	2,468,328			
入院収益	1,414,948			
外来収益	695,475			
診療収入計	2,110,423			
その他医業収益	357,905			
(うち他会計負担金)	165,376			
(2) 医業外収益	211,244			
(うち国・都道府県補助金)	16,036			
(うち他会計補助・負担金)	111,112			
(うち長期前受金戻入)	77,639			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,654,124			
2 経常費用	2,654,124			
(1) 医業費用	2,521,861			
職員給与費	1,312,514	53.2	54.5	58.9
材料費	314,303	12.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	170,135	6.9	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	113,705	4.6	11.0	7.4
減価償却費	218,076	8.8	9.0	9.6
経費	668,453	27.1	23.3	30.8
(うち委託料)	350,824	14.2	10.8	12.1
研究研修費	7,990			
資産減耗費	525			
(2) 医業外費用	132,263			
(うち支払利息)	50,398	2.0	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	25,448			
純損益	25,448			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.0		98.7	98.1
医業収支比率	97.9		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	10.3		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	90.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	23,789,383
1 固定資産	19,981,080
(1) 有形固定資産	17,986,464
(2) 無形固定資産	893
(3) 投資その他の資産	1,993,723
2 流動資産	3,808,303
(1) 現金及び預金	2,006,379
(2) 未収金及び未収収益	1,782,765
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	19,159
3 繰延資産	-
負債合計	17,397,514
1 固定負債	12,350,996
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,350,996
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,103,610
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,159,714
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	344,531
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	561,074
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,942,908
(1) 長期前受金	6,395,412
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,452,504
資本合計	6,391,869
1 資本金	691,610
2 剰余金	5,700,259
(1) 資本剰余金	4,026,496
(2) 利益剰余金	1,673,763
負債・資本合計	23,789,383
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	273,906	276,488
資本勘定繰入	134,738	57,568
計	408,644	334,056

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。